

目標達成計画

事業所名 グループホーム けあふる

作成日: 平成 31 年 2 月 5 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	49	ご本人様の希望による外出や外気浴にはできるだけ対応する様に努めているが、敷地内や近隣の散歩のにとどまっている。外出行事では従業員の人員に余裕が無い為、多くの実施が出来ていない。	季節に応じた外出行事の企画と実施を行う。	家族の意見を聞くなどし、家族と一緒に外出できる行事を企画し、家族も含め楽しめる行事の計画と実施を行う。	1年
2	35	避難訓練は年2回の定期的に行っており、緊急時の対応は整備されているが、食糧備蓄や停電などの時に暖を取る簡易ストーブなどの整備が不十分である。	緊急時の食糧備蓄や簡易ストーブなどの整備を行う。	賞味、消費期限に注意し、食糧備蓄が常にあるようにしていく。また、冬期自然災害時、停電時に暖を取れる簡易ストーブを整備する。	1年
3	1	理念の共有とそれを踏まえた実践に努めているが、職員間の理念の共有は、入職時や総合カンファレンス時である。	毎月のユニット会議などで、理念に対する振り返りを行い、職員間で共有し、その実践に繋がるようにする。	毎月のユニット会議のはじめに、理念の確認を行い、それに基づいた実践となっているかの確認を行っていく。新入職者がいる月は、特に意識も確認し、全従業員で等しく取り組めるようにしていく。	3ヶ月
4	11	職員からの意見や提案を聞く機会としての個人面談を行っているが、面談は随時行っており、定期的なものとなっていない。	毎月のユニット会議で、職員から意見や提案を聞く機会を設けるだけでなく、人材育成の観点から、管理者、役職者、代表者が定期的に個人面談などを実施していく。	毎月のユニット会議では、全体での意見、提案を聞く場とし、個人の要望、意見、提案を聞く場として個人面談を設定する。管理者、役職者は2ヶ月毎に全員と個人面談を行う。また、日常的に職員と話をし、信頼関係を作る事で話しやすい雰囲気を作っていく。	6ヶ月
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。